

これまで渋滞対策については、累次の渋滞対策プログラム等を通じ、関係機関において検討が進められ、改善の取組みがなされてきたところではありますが、

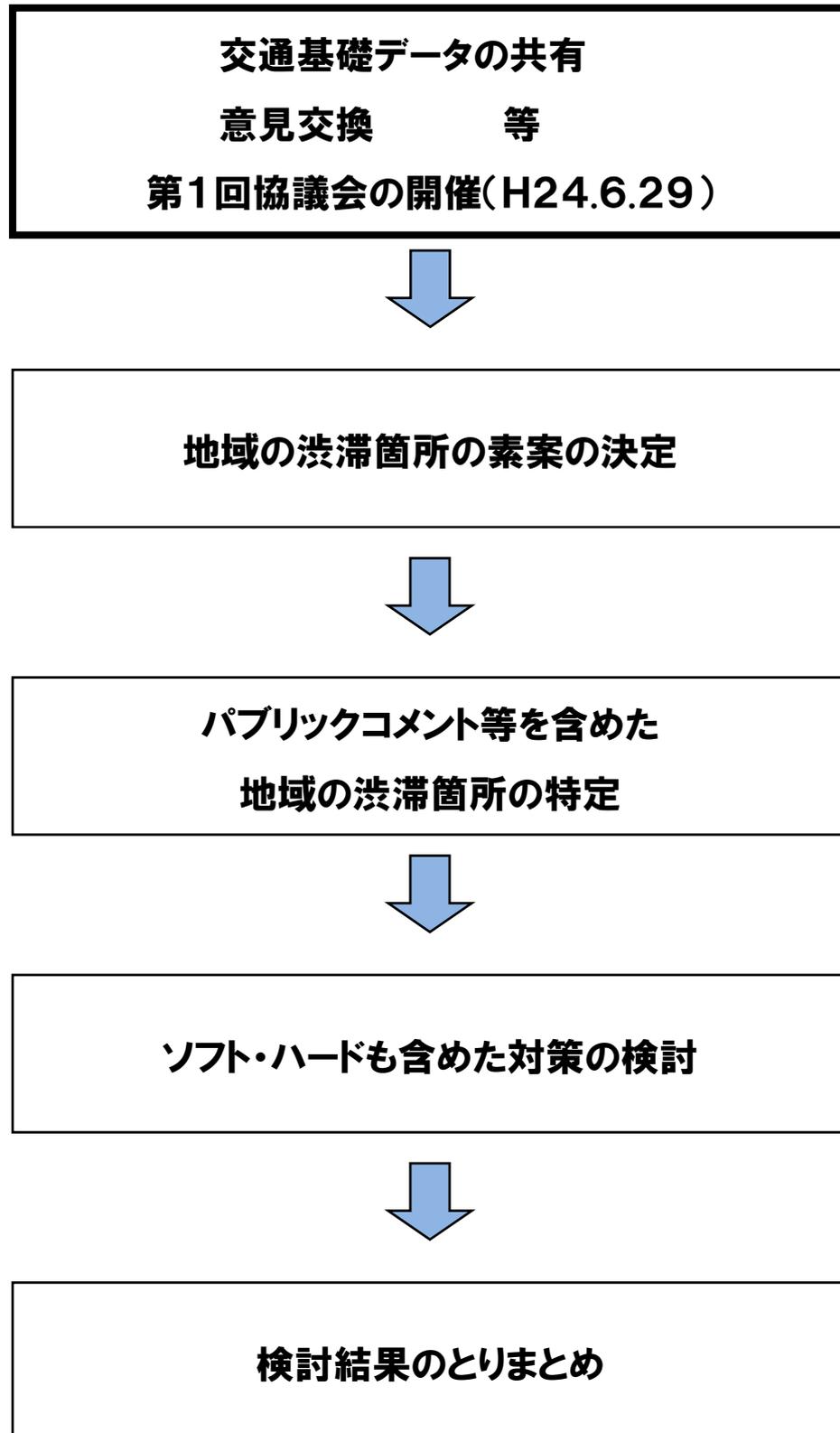
今般、

○「今後の高速道路のあり方中間とりまとめ（高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月）」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと

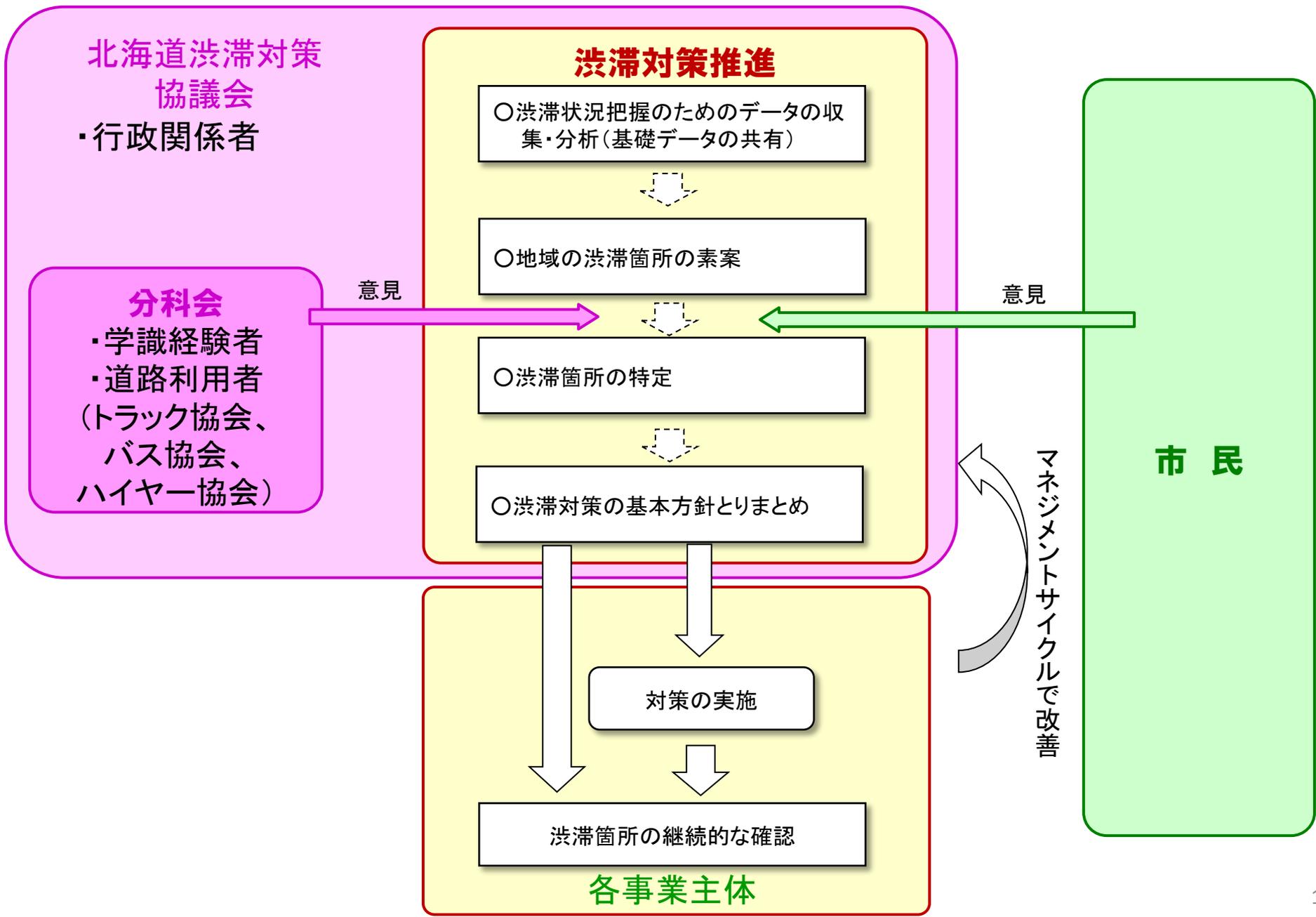
○社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること

○交通観測技術の進展・普及により、道路交通状況の詳細に係るデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られること

等を踏まえ、関係機関の連携による検討体制を整え、課題の状況を継続的に把握・共有し、効果的な渋滞対策の推進に取り組むこととしました。



(1) 今後の渋滞対策の推進に向けた基本的な進め方



(2)一般的に用いられる混雑を表す指標の考え方

・JARTICや公安委員会等では、20km/h以下を混雑・渋滞の指標としている。

・道路交通情報センターにおける渋滞・混雑の定義



通行止	事故等	混雑
チェーン規制	渋滞	他の規制
調整中		

道路交通情報Now!! では、渋滞を「赤色」、混雑を「だいたい色」で表示し、下表のように定められています。

区分	高速道路	都市高速道路	一般道路
渋滞	時速 40km以下	時速 20km以下	時速 10km以下
混雑	--	時速 20km ~ 40km	時速 10km ~ 20km

<http://www.jartic.or.jp/>

・国家公安委員会における渋滞・混雑の定義

道路の区分	「混雑」と表現すべき速度	「渋滞」と表現すべき速度
郊外部の高速自動車国道等	60キロメートル毎時以下	40キロメートル毎時以下
都市部の高速自動車国道等	40キロメートル毎時以下	20キロメートル毎時以下
その他の道路	20キロメートル毎時以下	10キロメートル毎時以下

・資料：国家公安委員会告示第12号

・警視庁による渋滞の判定基準

期 間：平成17年1月1日～12月31日の間

時 間：午前7時00分～午後7時00分の12時間

測定区間：都内一般道路～2,300km 都内首都高速道路～363km

判定基準：道路上における車両の交通が滞り、走行速度が20km/h未満になった状態

数 値：平日における1時間平均渋滞長

平日平均：土曜、日曜、休日及び特殊日（1月1～3日、12月29～31日）を除く平日の平均

【注】平成16年版の「警視庁交通年鑑」から、平成12年より収集していた測定区間が変更された統計データを使用している。そのことから、平成15年版以前の「警視庁交通年鑑」との対比は行えない。

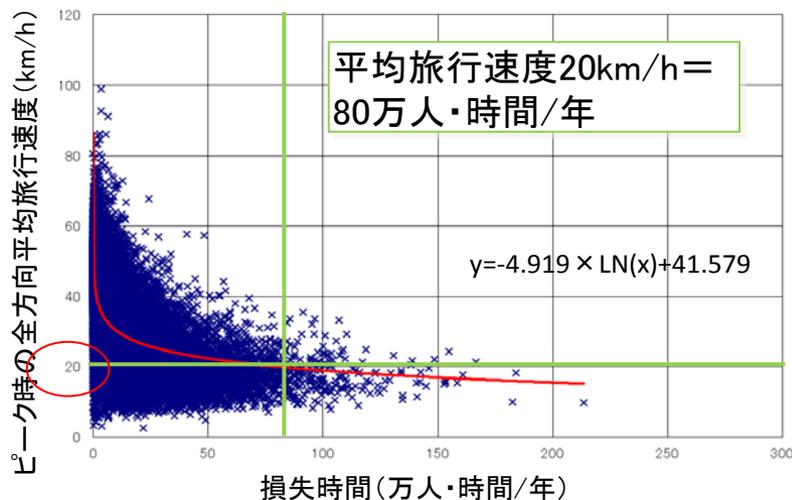
・資料：警視庁、警視庁交通年鑑

(3) 一般的な混雑指標を踏まえた渋滞箇所の考え方(損失時間80万人・時間/年以上の箇所)

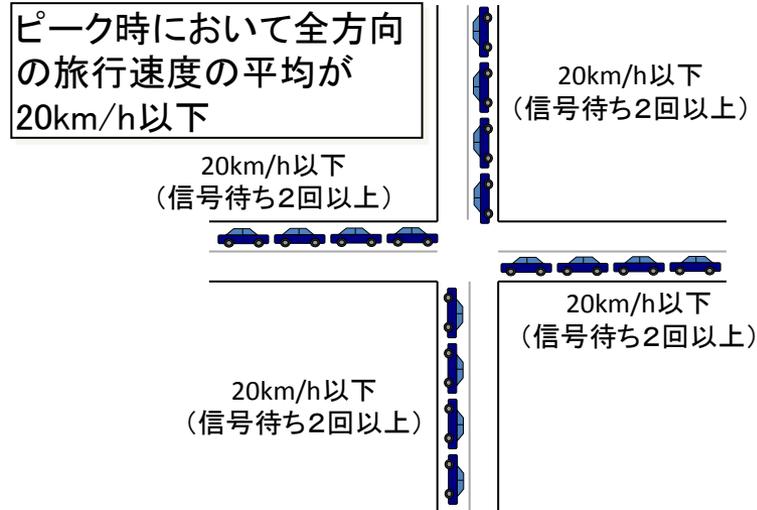
80万人・時間/年とは・・・

終日混雑している交差点で、特にピーク時には全方向の旅行速度の平均が20km/h以下(信号待ち2回以上)となるような箇所

【損失時間とピーク時の全方向旅行速度の平均値との関係】



【交通状況のイメージ】



◆交差点位置図

北34条交差点 (国道5号×国道231号)
: 札幌市北区北34条西1丁目



◆H22センサス値

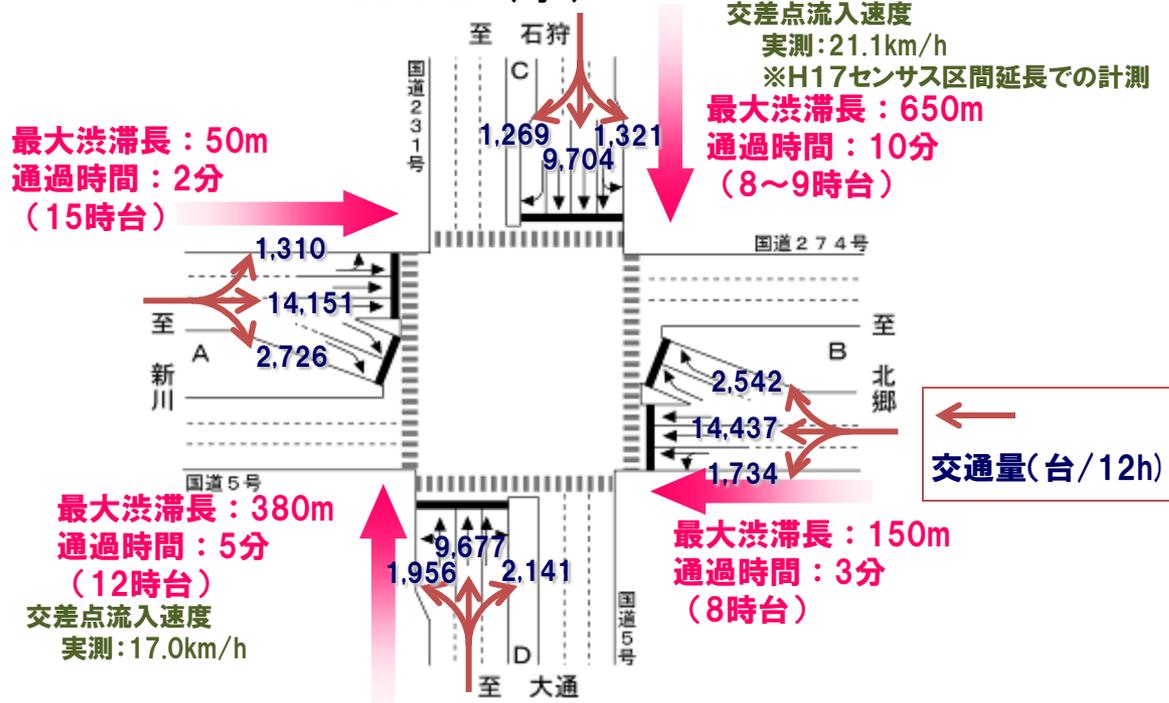
交差点損失時間 **947,686人時間/年**
交差点流入交通量 **175,365台/日**

◆渋滞状況

〈C方向流入部〉



◆実測データ H22.9.29(水) 7:00~19:00



〈D方向流入部〉



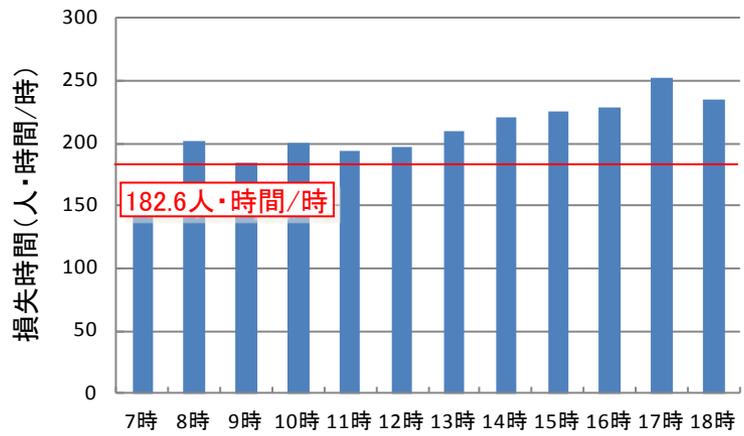
(3) 一般的な混雑指標を踏まえた渋滞箇所の考え方(ピーク時の損失時間が182.6人・時間/時以上の箇所)

1軸には対象とならないが、ピーク時には1軸と同程度の混雑となるような箇所

$$80\text{万人}\cdot\text{時間}/\text{年} \div 365\text{日} \div 12\text{時間} = 182.6\text{人}\cdot\text{時間}/\text{時}$$

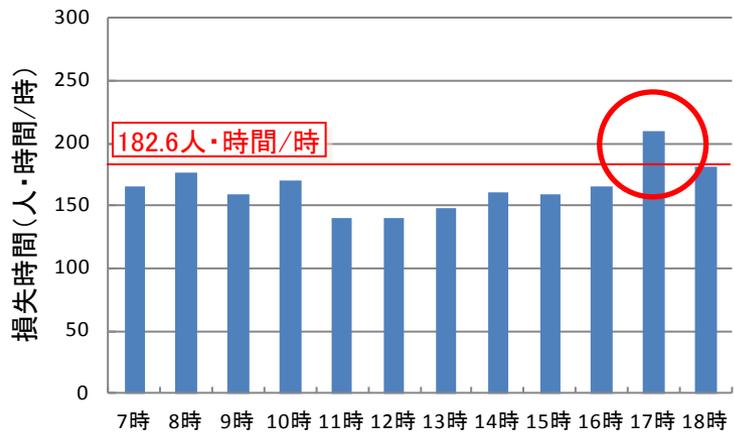
【1軸で抽出された箇所の時間帯別の損失時間】

終日混雑が発生



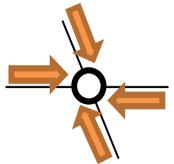
【1'軸で抽出された箇所の時間帯別の損失時間】

ピーク時のみ1軸と同レベルの混雑が発生



(4) 一般道課題箇所特定の方(案)

交差点損失時間:
交差点に流入する区間で生じている損失時間(自由に走行できる状態からの遅れで、利用者が損失している時間)の合計



渋滞の課題の大きさを**交差点損失時間**で評価

昼間12時間

ピーク時間帯

しきい値の例
80万人時間/年相当
(混雑時の流入が20km/h以下に相当)

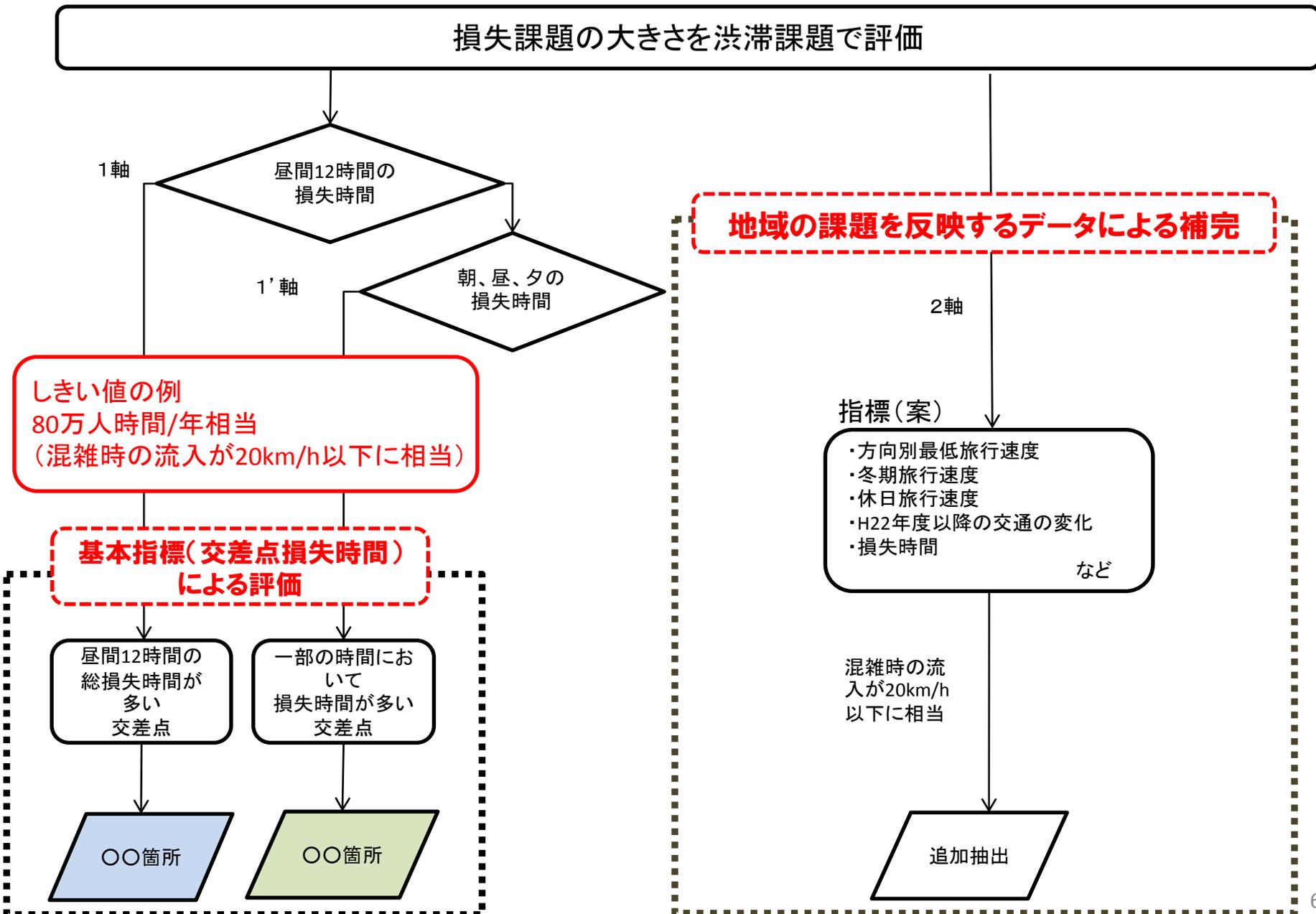
地域の課題を反映するデータによる補完

- ・平均旅行速度
- ・観光地等の休日特性
- ・大規模商業施設や踏切の影響 等

地域の実感の反映

主要渋滞箇所の候補

(4) 交通データを活用した渋滞ポイントの抽出フロー(案)



(5) 北海道の地域特性を踏まえた渋滞箇所の抽出の考え方(方向別ピーク時の旅行速度の低下)

ピーク時において、各方向の旅行速度のうち、最も低い方向の速度が20km/h以下となるような箇所

【2軸で抽出する箇所の交通状況のイメージ】

1方向だけでも渋滞

ピーク時において最も速度が低い方向において、20km/h以下

20km/h以下
(信号待ち2回以上)



【1軸で抽出する箇所の交通状況のイメージ(再掲)】

全方向が混雑

ピーク時において全方向の旅行速度の平均が20km/h以下

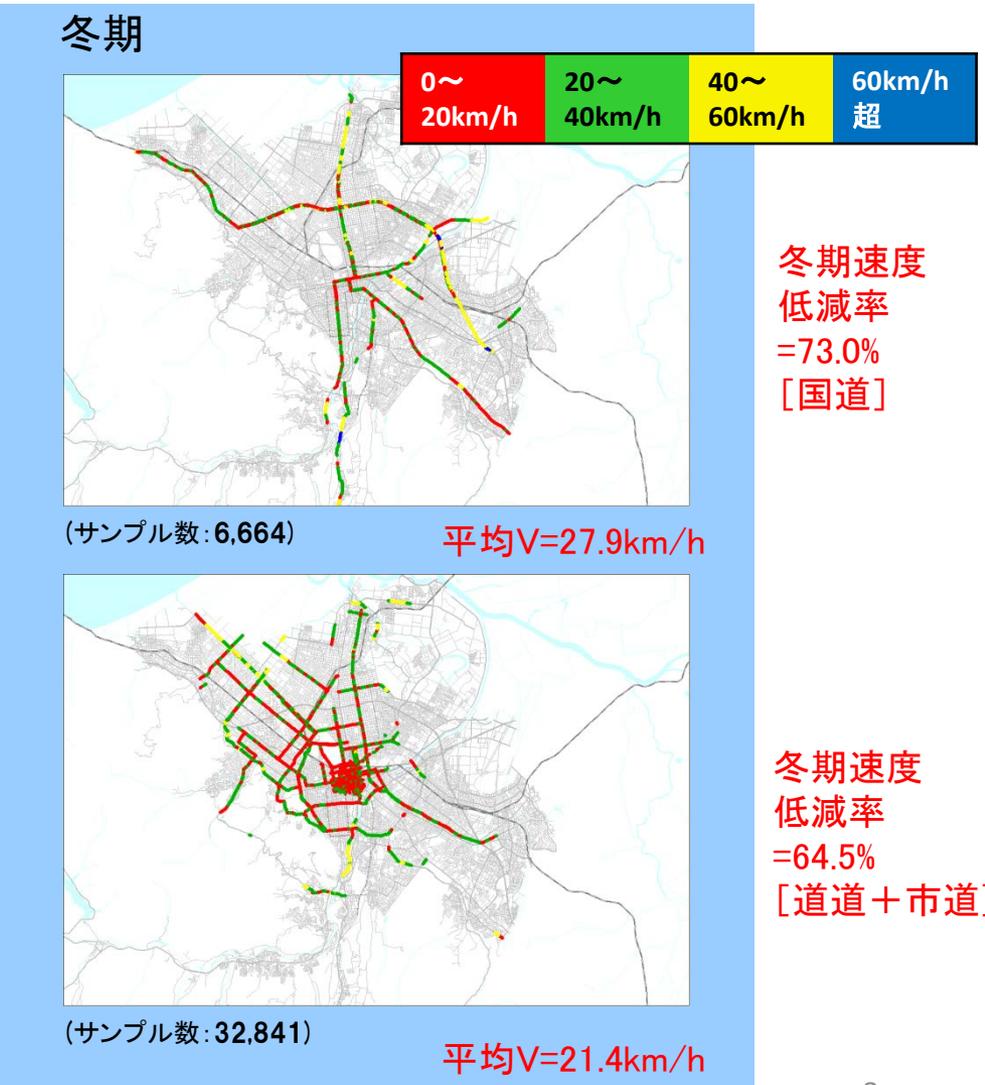
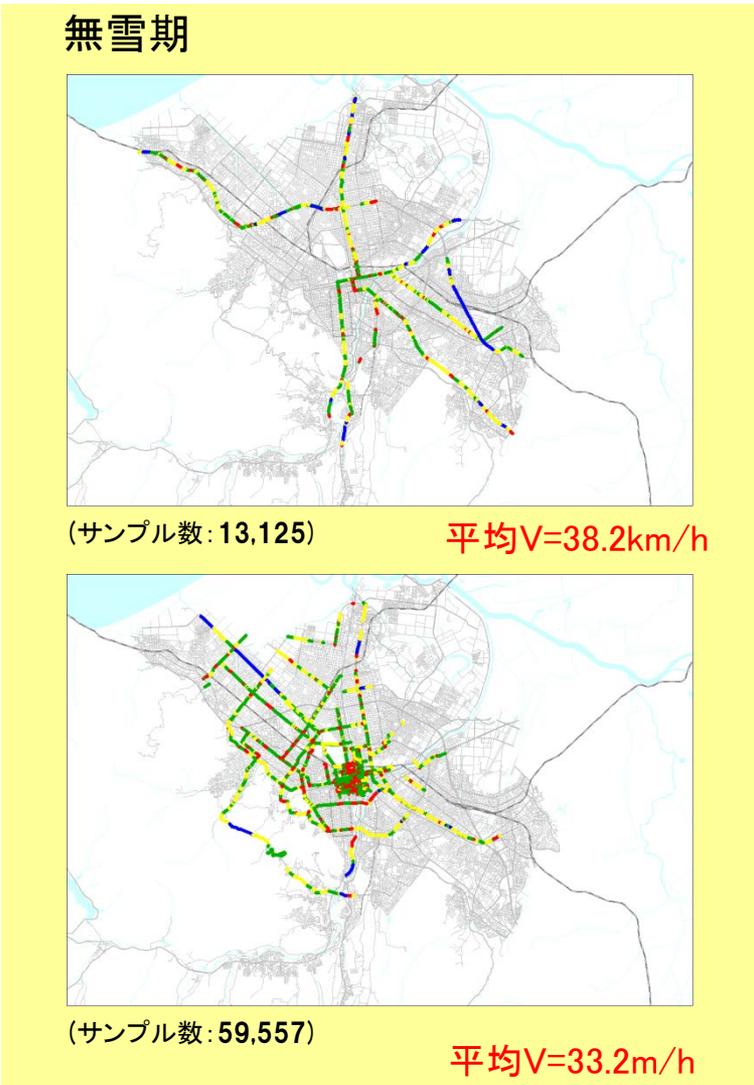
20km/h以下
(信号待ち2回以上)



20km/h以下
(信号待ち2回以上)

北海道の地域特性を踏まえた渋滞箇所の抽出の考え方(冬期における旅行速度の低下)

● 札幌市内では、都心部の交通渋滞等により走行速度が低下。さらに冬期には積雪・路面凍結等の影響により市全域で速度が低下する状況。

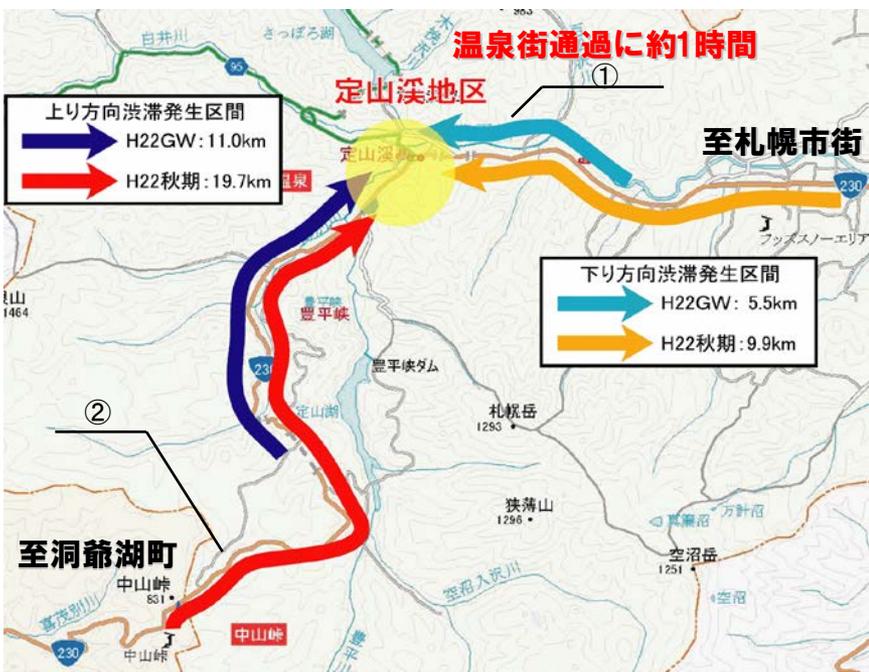


※タクシープローブ(寒地土木研究所)より、昼間12時間平均旅行速度(H23.11.20、H23.12.26)

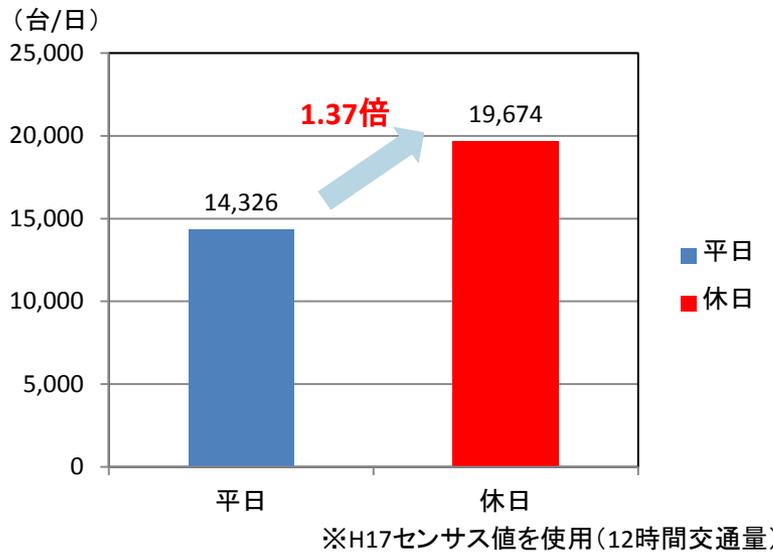
北海道の地域特性を踏まえた渋滞箇所の抽出の考え方(休日の道路状況)

● 観光地において、休日の交通量は平日に比べ多くなり渋滞している。

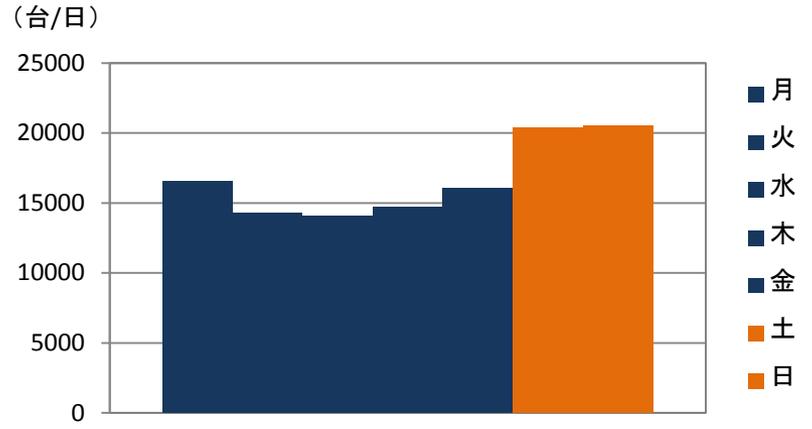
■ 行楽シーズンにおける渋滞状況



■ 定山溪温泉付近の交通量



■ 渋滞状況



(1)パブリックコメントによる地域意見募集

- ・対象道路名 : 北海道内の高速道路、国道、道道、札幌市道
- ・意見募集内容 : ①道路名、②地名・交差点名、③渋滞の状況、④略図
※データによる主要渋滞箇所の例示
- ・実施期間(予定) : 平成24年7月中旬～平成24年7月下旬
- ・実施方法 : 北海道開発局HPによる意見募集(関係機関HPとのリンク)
- ・関係団体への周知依頼 : 関係団体への周知依頼 北海道渋滞協議会関係者からの情報提供など

(2)学識経験者及び道路利用者の意見聴取(分科会の設置)

○協議会規約第3章第6条により本協議会に分科会を設け、パブリックコメントの実施手法について意見聴取

○分科会の構成員

- ・学識経験者 箇所選定の考え方に関する意見聴取
(北海道大学大学院 岸准教授)
- ・道路利用者 道路利用者の観点からの意見聴取
(ハイヤー協会、バス協会、トラック協会、北海道道路利用者会議 等)

(3)地域意見を踏まえた渋滞箇所特定の考え方

- ①地域意見箇所の現地確認やデータによる状況把握を踏まえた抽出方法の検討
※現地確認ができない箇所は継続的に調査

交通渋滞に関するパブリックコメントの募集について（案）

北海道の道路における渋滞箇所を特定し、広く情報発信して道路を利用される方に周知するとともに、今後の渋滞対策の推進を図ることを目的に渋滞箇所リストを作成します。

渋滞対策推進のため、行政関係者で構成する「北海道渋滞対策協議会」を平成24年6月29日に開催し、検討を開始したところです。

北海道渋滞対策協議会は、地域の渋滞発生状況等に係る検討を進め、今後主要な渋滞箇所を特定し、関係機関と調整の上、渋滞対策の取り組みを進めています。

このため、広く国民の皆様から、渋滞箇所と感じている箇所について、以下のとおりご意見を募集いたします。

1. 対象道路

北海道内の高速道路、国道、道道、札幌市道

2. 意見募集内容・意見記載要領

(1) 交通渋滞している箇所について

「交通渋滞している箇所」などあなたが交通渋滞のあると思う箇所について、以下の情報を募集します。

① 道路名

・道路の路線名を記載してください。

② 地名・交差点名

・「交通渋滞している箇所」の場所が特定できるように、地名や交差点名などの情報を詳しく記載してください。地名や交差点名がわからない場合は、周辺の著名な施設名などとの位置関係を記載してください。

・場所が特定できない場合、意見として取り扱わないことがございますので、予めご了承ください。

③ 渋滞の状況

・どのように渋滞なのかがわかるように具体的な状況（発生状況、発生時間帯等）について詳しく記載してください。

④ 略図

・場所や現場の状況について略図を記載してください。

・電子メール（テキスト形式）で意見を提出される場合は不要ですが、「②地名・交差点名」と「③渋滞の状況」について詳しく記載してください。

(2) 意見を提出される方（あなた自身）のことについて

⑤ 名前

・“ひらがな”で、あなたのお名前を記載してください。

・意見内容について問い合わせさせていただく場合に使用させていただきます。

⑥ 電話番号

・あなたと連絡がつく電話番号を記載してください。

・意見内容について問い合わせさせていただく場合に使用させていただきます。

⑦ 居住されている市町村

・あなたがお住まいの市町村名を記載してください。

⑧ 性別

・あなたの性別について、選択肢の中から該当するものを記載してください。

※選択肢：(1)男性 (2)女性

⑨ 年齢

・あなたの年齢について、選択肢の中から該当するものを記載してください。

※選択肢：(1)20歳未満 (2)20歳代 (3)30歳代 (4)40歳代
(5)50歳代 (6)60歳～64歳 (7)65歳以上

⑩ 自動車の運転頻度

・あなたの自動車の運転頻度について、選択肢の中から最も近いものを記載してください。

※選択肢：(1)ほぼ毎日 (2)週に1～2回 (3)月に1～2回
(4)運転しない (5)免許を持っていない

⑪ 自動車の主な利用目的

・あなたが自動車を利用する主な目的について、選択肢の中から最も近いものを記載してください。

・「⑩自動車の運転頻度」で、「(4)運転しない」又は「(5)免許を持っていない」を選択された方は記載不要です。

※選択肢：(1)人や物を運ぶ仕事 (2)仕事（通勤や移動等）
(3)日常生活（買い物や送迎等）(4)観光等の非日常生活

3. 意見募集期間（未定）

平成24年7月16日(月)～平成24年7月27日(金)（必着）

4. 意見提出方法

意見の提出は、以下のいずれかの方法でお願いします。

[1] 郵送の場合

別紙の様式に必要事項をご記入の上、以下の住所に郵送してください。

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第一合同庁舎

「北海道渋滞対策協議会」事務局（北海道開発局建設部道路計画課）あて

[2] FAXの場合

別紙の様式に必要事項をご記入の上、以下の番号にFAXしてください。

FAX 番号：011-757-3270

[3] 電子メールの場合

[3-1] 添付ファイルで送信する場合

別紙の様式に必要事項をご記入の上、スキャナ等で画像ファイル化（1MB以下）し、以下のメールアドレスにその画像ファイルを添付して送信してください。その際、タイトルは「渋滞箇所パブコメ」としてください。

電子メールアドレス：jyuutai-taisaku@hkd.mlit.go.jp

[3-2] テキスト形式で送信する場合

必要事項をテキスト形式で入力し、以下のメールアドレスに送信してください。その際、タイトルは「渋滞パブコメ」としてください。

電子メールアドレス：jyuutai-taisaku@hkd.mlit.go.jp

※記載例

道路名：国道●号

地名・交差点名：●●市●●町の●●交差点●●

時期：1年中（休日、冬期など）

渋滞の状況：平日、朝の通勤時間帯7時30分～8時30分頃、信号待ち2回程度、●●市●●町方面に100m程度の渋滞が発生。

名前：●●●●

住所：●●市

電話番号：●●-●●-●●

性別：男

年齢：40代

自動車の運転頻度：ほぼ毎日

主な運転目的：物を運ぶ仕事

5. 留意事項

- ・提出いただいたご意見は、本調査にのみ利用します。
- ・ご意見を正確に把握するため、「4. 意見提出方法」以外の電話等による方法での意見提出はご遠慮願います。
- ・意見を提出される場合は、FAX番号やメールアドレスの間違いにご注意願います。
- ・提出いただいたご意見に対する個別の回答はいたしませんので、予めその旨をご了承願います。
- ・提出いただいたご意見は、名前、電話番号、メールアドレスを除き、会議資料として使用するほか、情報公開することがありますので、予めその旨をご了承願います。また、会議資料として使用する場合には、ご意見の趣旨が伝わる程度に簡略化させていただく場合がありますので、予めその旨をご了承願います。
- ・渋滞している箇所が特定できない場合は、再度ご確認させていただくことがあります。

「北海道渋滞対策協議会」事務局 あて
(北海道開発局 建設部 道路計画課)

渋滞に関するパブリックコメント

(1) 渋滞している箇所

道路名	
地名・交差点名	
渋滞が発生している時期	
渋滞している時間帯や状況	
略図	

(2) あなた自身のこと

名前(ひらがな)	
電話番号	
居住されている市町村	
性別	(1) 男性 (2) 女性
年齢	(1) 20歳未満 (2) 20歳代 (3) 30歳代 (4) 40歳代 (5) 50歳代 (6) 60歳～64歳 (7) 65歳以上
自動車の運転頻度	(1) ほぼ毎日 (2) 週に1～2回 (3) 月に1～2回 (4) 運転しない (5) 免許を持っていない
自動車の主な運転目的	(1) 人や物を運ぶ仕事 (2) 仕事(通勤や移動等) (3) 日常生活(買い物や送迎等) (4) 観光等の非日常生活